

PAT-NO: JP359063393A

DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 59063393 A

TITLE: MULTICYLINDER ROTARY COMPRESSOR

PUBN-DATE: April 11, 1984

INVENTOR-INFORMATION:

NAME  
KOSOKABE, HIROKATSU  
SAKAZUME, AKIO  
NOGUCHI, YASUTAKA  
YOSHIKAWA, HIROKI

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME	COUNTRY
HITACHI LTD	N/A

APPL-NO: JP57173917

APPL-DATE: October 5, 1982

INT-CL (IPC): F04C023/00, F04C029/08

US-CL-CURRENT: 417/223, 418/69

ABSTRACT:

PURPOSE: To separate completely adjacent compressive elements from each other for running a compressor under capacity control by providing a clutch between crankshafts of the adjacent compressive elements of a plurality of said elements provided axially.

CONSTITUTION: When a second compressive element 4 is separated and only a first one 3 is run, a motor 2 is stopped and current to an electromagnetic coil 19 is cut. Thus, a first engaging clutch plate 17 of a clutch 5 is demagnetized and a second engaging clutch plate 18 is dropped by its own weight so that the engagement of engaging claws 17a, 18a of first and second engaging clutch plates 17, 18 is released and crankshafts 7, 12 of first and second compressive elements 3, 4 are separated from each other. Under this condition, a motor 2 is driven so that only the first compressive element 3 carries out the gas compressing action.

COPYRIGHT: (C)1984,JPO&Japio

BEST AVAILABLE COPY



数クリンダコーキリ式正解機を提供するにある、  
〔清明の概要〕

本发明は、少なくとも、一サンダ、或ノリの内側で頭毛細胞するローラ、該ローラに当接して前記ノリの内側の空間を2分するバー、前記バーを頭毛細胞するタッカの側、前記バーを頭毛細胞するタッカの側に取り付ける一片の毛

トランクにて用紙材を形成する端面機器を構成する比較機器を備え、同比較機器は複数台設置し、その一、の紙編集器のトランク側を紙編集器に連絡するとともに、隣接する比較機器のトランク側間にトランクを設け、該トランク側の運転・切替離しを自在に行い得るよう構成したところに特徴を有するもとで、この構成により前記目的を確実に達成することが望ましいのである。

(一) 市場的具體發生)

アトム爆弾の実験成績を証明する。

第 1 部分 第 1 章 生产要素。第 2 章 生产要素  
2 台的生率要素生产率在本周期中，即布列于下。  
第 2 部分，即第 1 章，第 2 章 生产要素生产率。2

板タブ、10とにより低齧保持された圧縮室とを有して構成されている。そして、前記第1の正確要素3のランク側フリは、前記セクタ2に直結されており、

一方、第2のモータ部構造は図11と前記第1のモータ部構造とのクリンク軸12の両端部に機械的結合する形で、クリンク軸12の右側の端部にローラ13、板ローラ13が当座して取り付けられ、左側の端部を鳥足窓と低圧窓とに区画するバーニヤ環板14を前記シリンド11の上開口部を開塞しがつ軸受部14aによりクリンク軸12の上端部寄りを支持する上端面板14、前記シリンド11の下開口部を開塞しがつ軸受部15aでクリンク軸12の下端部を支持する下端面板15、前記シリンド11とローラ13と共に上、下端面板14、15と共により気密保持された圧縮室とを備えて構成されている。

前記タテツキ5は、第1の压縮要素3の下端面板10と第2の压縮要素4の上端面板14間に取り付けられていて両者の位置決めを行うカバーイング

備側次第はそれをクラックを示し、第3回はクラックを構成する第1、第2のクラック板の構成を示す。

その第1圧縮示す複数のリンクドローラリ式圧縮機は、密閉容器1、該密閉容器1内の上部に設けられた蓋であるモード2、これに平行して設置された支承1の圧縮要素3、この圧縮要素3に接する側面に設置された第2の圧縮要素4、前記第1の圧縮要素3との間に接する側面に設置されたクラッチ5とを備えている。

前記第1の電極要素35、コントローラ、クランク軸7、油クランク軸7の偏心部7aに結合されたシリンドラ6内で偏心回転するコーラ8、該コーラ8に直接してシリンドラ6内の空間を隔てて底と密接するゴム製断熱材9、前記ゴム製断熱材9の上端口部を開閉する油管要素9aが、該油管要素9aの上端部を開閉する油管要素9bと、前記ゴム製断熱材9の下端部を直接する油管要素9cと、前記クランク軸7の下端部間に設けられた油槽部10に接続する油管要素9dと、前記シリンドラ6と前記コントローラとゴム製断熱材9とコーラ8と油管要素9aと9bと9cと9dとを接続する。

素子が、ランダムの下端面吸着で下面に固定されている。

をか、前記第1の正確要素3のアリスカルには  
ガス吸込管21が接続され、第2の正確要素4のシ  
リンダ11にはガス吸込管22が接続され、さらには密  
閉容器1の上部に吐出管カラ叶出管23が接続され  
る。

前記異常側の種数は、左の如きである。即ち

すきわら、左、右2を停止させれば逆で、電磁コイル19に通電すると、クラッチ5の第1のかみ合いでクラッチ板17が磁化され、核第1のかみ合いでクラッチ板17に第2のかみ合いでクラッチ板18が吸着され、第1回および第2回(回)に示すように、爪1、第2のかみ合いでクラッチ板17、18のかみ合いで17a、18aが保たれ、第1の止留要素5aがクラシック軸2と第2の止留要素4aがクラシック軸12、41連続される。

想当年多少豪傑，空洒長城外。——王昌齡《出塞》

板17, 18のかみ合は板17a, 18aの係合が解かれ、第2区側に示すよう既、第1, 第2の正縮観察3, 4のタラシタ細子、板が切離される。

この代謝で主に $\text{CO}_2$ を駆動するが、第一の正確  
要點は呼吸作用の正確作用を意味する所である。二  
段階の呼吸作用は正確要點として正確作用の所である。  
後半の呼吸作用は正確作用の所である。

3. *W. E. H. LEWIS*, *THE HISTORY OF THE RAILWAY IN BRITAIN*, Vol. I, 1840-1860, 1902.

では、第 2 の正確度表 4 は第 1 の正確度表 4 が完全に取り除かれ、第 2 の正確度表 4 の各部が全く作用しないので、消費電力を大幅に節減できること、第 2 の正確度表 4 の無駄な正確度仕事や摩擦による動力損失を全て解消できるので、入力を大幅に減少させることができ、したがつて容易制御運転時の正確度性を向上させることができる。

なお、本発明は触方向に第1、第2の圧縮要素3、4を設けた回示実施例に限らず、圧縮要素を3台以上設けるものも適用できる。

[發明の効用]

以上說明了在本發明範上計算、伸方向化複數台

新任所、本多謹タヨリキスを介して第2回生放題  
講演會の開催に相應な御懇意を申す。被考者  
は、本問題は上記の二事項が問題點の主なる。

設置された正確要素における離接する正確操作の  
ターンク期間にクラッチを設計、両クラッチの間に  
差し、切り離しを自在に行い得るよう構成して  
いるので、容積制御運転時も、離接する正確操作  
を完全に切り離す可運転で各操作、音響等を全  
て遮断可能である。運転操作中の困難度は、既  
存車輌に相比較してはるかに軽減され、操作を充  
分に確実化され、運転操作性が著しく向上す  
る。本車は、運転操作性の向上による、燃費率の  
向上が、主なる目的である。

第二十一章

→ 第 1 図は断面側面図、第 2 図(a), (b)はこの二つの作用状態の拡大断面図、第 3 図はクラックを構成する第 1 , 第 2 のかみ合いクラック平板からなる第 2 のかみ合いクラック平板と第 2 の用端板銀のクランク軸との分解拡大断面図である。

1 … 密閉容器、2 … 驅動源と上部のモータ、3 …  
4 … 第1, 第2の圧縮要素、5 … タラップ、6 …  
11 … 第1, 第2の圧縮要素のリード管、7 … 傾…  
向クラランク軸、8, 13 … 同ロッド、9, 10, 14 …

15…フレンザの端面板、17, 18…クラフチの第1、  
第2のかみ合ひクラフチ板、17a, 18a…同かみ  
合ひ板、19…電磁コイル、21, 22…ガス吸込管、  
23…甲板ガス吐出管。

代理人 幸田七 枝 正 典

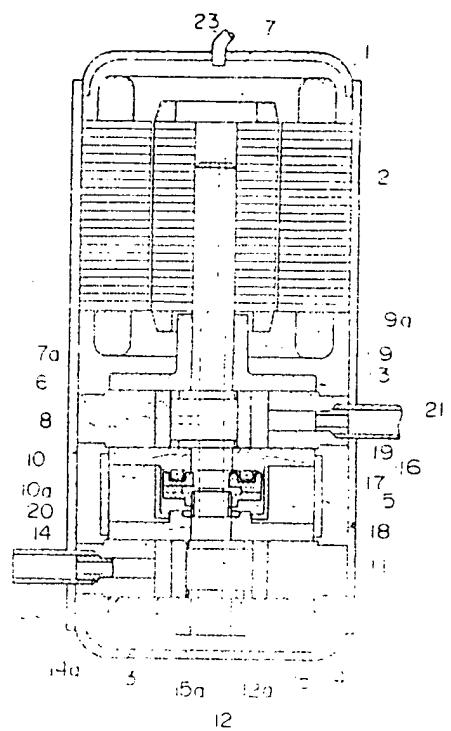


図 2 図

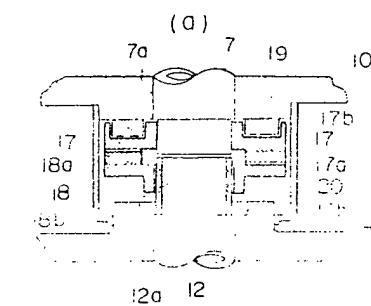
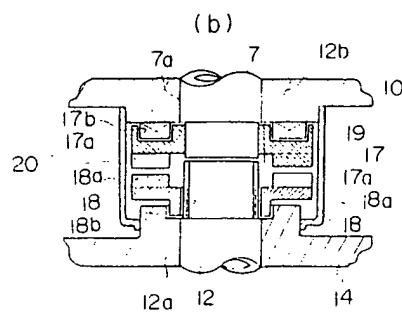
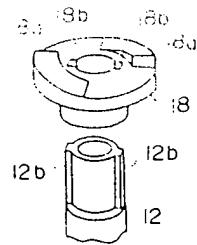


図 3 図



**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning  
Operations and is not part of the Official Record**

**BEST AVAILABLE IMAGES**

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- BLACK BORDERS**
- IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES**
- FADED TEXT OR DRAWING**
- BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING**
- SKEWED/SLANTED IMAGES**
- COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS**
- GRAY SCALE DOCUMENTS**
- LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT**
- REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY**
- OTHER: \_\_\_\_\_**

**IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.**

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.